



NEW KOMIITO
公明党

2009年10月発行

赤沼やすおの議会だより

A K A N U M A ' S N E W S

vol.25

発行者：赤沼やすお
電話：(545) 1820

住所：郷地町3-8-9
ホームページ：<http://www.akanuma.org>



(エスカレーターやトイレが設置されるなど、着々と整備が進む拝島駅周辺)

平成21年第三回定例会が閉会

平成21年第三回定例会が8月31日から9月29日までの会期日程で開催された。

今議会では平成21年度一般会計補正予算を含む9つの議案並びに、平成20年度一般会計をはじめ、国民健康保険など6つの特別会計、水道事業会計の歳入歳出決算認定が上程され、慎重審査した結果、全て原案通り可決・認定された。

また、「市民会館・公民館の駐車場使用の無料継続に関する陳情」、「市民会館・公民館駐車場を今までどおり無料で自由に使える制度の継続を求める陳情」は、継続審議となった。

無効票防止策について

高齢化に向けた今後の取り組み

問 【最近の選挙における無効票の実態は？】

答 【昨年の市長選で16%、約570件、今年の本会議選では17%、約830件、衆院選17%、約1000件あった。

問 【高齢化が進む中で、投票する意思はあっても、一覽表の文字が見えない、あるいは手が震えて書けないという方が増えるという指摘が有る。無効票防止策の一つとして電子投票が考えられるが？】

答 【誤記の防止、開票時間短縮などのメリットはあるが、コストがかかる、機械が作動せずに投票が無効となった等のデメリットから、導入した市も撤退するなど普及していない。

歳入確保について

スペース活用の充実と今後の取り組み

問 【昭和公園立体駐車場の利用台数が現時点で約2万3千台、使用料約226万円だが、今年度見込は？】

答 【当初予算通り、490万円程度を見込んでいる。

問 【歳入確保の観点から、駐車場や市立会館などにジューズの自販機を設置しては？】

答 【防犯上の問題なども含め、市の公共施設管理全般にわたることであり、今後の研究課題としたい。

問 【拜島駅自由通路広告板の利用促進のための取り組みは？】

答 【前年度に案内を出した企業へ職員の訪問活動を行いたい。

問 【広告代理店など、専門業者に委託した場



合のメリット、デメリットは？

答 【当初3社からオファーがあったが、市の利益は売り上げの20〜30%、代理店の分が70〜80%であり、当面委託は考えていない。

制度の周知について

高額医療・高額介護合算制度について

問 【高額医療・高額介護合算制度の申請受けが8月から始まったが、昭島市における対象者数は？】

答 【介護と国保のシステムを合わせて算定しなければならぬが、現時点ではそれぞれ別システムなので、把握できていない。

問 【申請しなければ2年で時効になるようだが、対象者への確実な周知については？】

答 【平成20年4月から平成21年7月までの国保加入者は、今年12月頃に管掌通知を出す予定。それ以外の、転入者や他の保険加入者などは広報などで周知する予定。

第45回衆議院総選挙 「党声明」

一、第45回衆議院総選挙において、わが党は、公認候補を擁立した8小選挙区で当選を果たせず、比例区21人の当選にとどまり、改選31議席を大きく割り込む誠に残念な結果となりました。

極めて厳しい選挙情勢のなかで奮闘してくださった全国の党员・支持者の皆さま、とりわけ猛暑のなかで血のにじむような献身的なご支援をしてくださった創価学会員の皆さま、公明党に一票を投じてくださった有権者の皆さまに心より感謝と御礼を申し上げます。

一、惜敗した8小選挙区では、いずれも多くのご支持をいただきながら、議席獲得に結びつけることができませんでした。大逆風をはね返す党自身の力量が足りなかったと言わざるを得ません。本当に申し訳なく、心からおわびを申し上げます。

今回の選挙結果を厳粛に受け止め捲土重来を期してまいります。いかなる状況のもとにあっても勝ち抜ける強靱な党の建設に向けて、さらに精進を重ねてまいります。

一、今回の選挙戦で、わが党は、希望ある日本の未来を切り開き国民の生活を守り抜く政策綱領「マニフェスト2009」を提示し、支持を訴えてまいりました。

わが党に寄せられた有権者の皆さまのご期待におこたえするため、お約束した政策の実現に火の玉となって戦ってまいります。公明党に対する国民の皆さまの一層のご支援を心からお願い申し上げます。
2009年8月31日 公明党

全国代表者会議で山口代表、井上幹事長ら新体制

公明党は9月8日、臨時全国代表者会議を開き、新代表に山口那津男氏を選出した。また、太田昭宏全国代表者会議議長、北側一雄副代表、井上義久幹事長ら本部役員も指名・承認された。会議は、太田前代表が党代表職の辞任を表明したことを受けて開かれたもので、北側前幹事長が党中央幹事会として、山口氏を後任の代表候補に推薦決定したと報告し、出席代表者の挙手総員による信任で、山口新代表を選出した。

就任あいさつで山口代表は衆院選について、「政権交代の“うねり”の中で、党の独自性や公明党らしさを十分に発揮できなかったことについてしっかり総括し、スタートを切る」とし、比例区で得た805万票は「2大政党制では吸収されない多様なニーズを受け止める『受け皿』として、公明党に信頼と期待を寄せてくださった結果にほかならない」と強調。

全議員が党员・支持者の熱い思いを胸に刻み『もう一度、公明党を応援しよう』と言っていただけ『新しい党』『勝ち抜ける党』をつくりたい。それが私の最大の責務だ」と決意を述べた。

党再建へ向けて山口代表は「大衆とともに」との立党の原点 3,000人の議員のネットワーク 福祉、平和、教育、環境、人権、中小企業対策など、公明党ならではの実績、政策と、与党として国政を担った経験 を力説。『弱者を守る福祉の党』『平和の党』など公明党らしさを鮮明にし、政策に磨きをかけていく」と訴えた。

市議会議員 赤沼やすお通信

No.30 2009.10

<http://www.akanuma.org>

傷んだ路面を補修

玉川町1丁目1番付
近の道路は、舗装の傷みによる路面の凹凸が激しく、高齢者がつまづいて転んだりすることもあった。地域住民の改善の声を市に伝えるところ、この度、舗装の改修が行われた。



皆様の声が反映されました

雨水対策が図られた

東町4丁目17番付近は、以前から台風時などには雨水が床下に浸水することもあり、地域住民の方々は大変な不安を抱えていた。予算要望などを通じて、地域住民の声を市に届けてきたところ、この度ようやく、横断U字溝（2カ所）による雨水対策が図られた。



ご要望・ご相談はお気軽に

赤沼やすお

電話：(545)1820
住所：郷地町3-8-9
E-mail：aka_fab4@yahoo.co.jp

今後の『都営住宅』の募集

11月上旬に 家族向 単身者向 定期使用住宅（若年ファミリー向・多子世帯向） 若年ファミリー向 を予定

申込み用紙をご希望の方は赤沼やすおまで・・・
ご自宅にお届けします。

公明新聞

◎日刊：1ヶ月 1,835円（税込）
購読のお申し込みは赤沼やすおまで